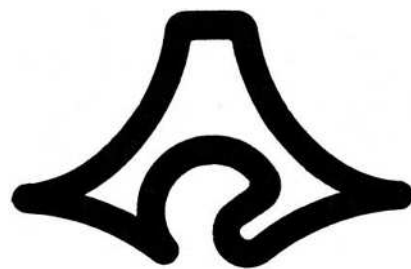




令和3年度

2月臨時会補正予算案



4. 1. 31
静岡県

令和3年度2月臨時会補正予算案の概要

◎ 概 要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大と、本県へのまん延防止等重点措置の適用に伴い、必要となる経費について、2月補正予算案を提案する。

◎ 規 模

(単位：百万円)

区 分	補正前	補正額	累計
一般会計	1,479,352	16,272	1,495,624

◎ 内 容

(単位：百万円)

区 分	補正額	主な内容
医療提供体制の強化	545	○宿泊療養施設の増設 ○病床の効率的な運用を促進するための協力金の支給 ○3回目のワクチン接種に係る大規模接種会場の設置
事業者支援	15,701	○時短要請等に応じた飲食店への協力金の支給 ○売上が減少した中小企業等への応援金の給付
児童生徒の学びの継続支援	26	○オンライン学習の実施等に向けた相談体制の強化 ○教員を支援するスクール・サポート・スタッフの配置拡充
計	16,272	

一般会計 歳出の状況

(単位：百万円)

区 分	補正前	補正額	累 計
歳 出 総 額	1,479,352	16,272	1,495,624
義 務 的 経 費	634,099	0	634,099
人 件 費	300,106	0	300,106
扶 助 費	132,766	0	132,766
公 債 費	186,084	0	186,084
災 害 復 旧 費	15,143	0	15,143
税 収 関 連 法 定 経 費	219,425	0	219,425
義 務 的 経 費 ・ 税 収 関 連 法 定 経 費 以 外	625,828	16,272	642,100
投 資 的 経 費	218,071	0	218,071
公 共 ・ 直 轄	132,759	0	132,759
単 独	84,650	0	84,650
受 託 ・ 調 査	662	0	662
そ の 他 の 経 費	407,757	16,272	424,029
う ち 行 政 費	62,020	255	62,275
う ち 奨 励 助 成 費	299,451	16,017	315,468

一般会計 財源内訳

(単位：百万円)

区 分		補正前	補正額	累 計
歳 出 規 模		1,479,352	16,272	1,495,624
一 般 財 源 等	県 税	447,000	2,999	449,999
	地方消費税清算金	168,735	0	168,735
	地方譲与税	42,800	0	42,800
	地方交付税	169,269	0	169,269
	臨時財政対策債	113,800	0	113,800
	地方特例交付金	2,363	0	2,363
	繰入金	11,007	0	11,007
	その他	16,013	0	16,013
	小 計	970,987	2,999	973,986
特 定 財 源	国庫支出金	310,759	13,273	324,032
	県 債 (臨時財政対策債を除く)	117,278	0	117,278
	繰入金	46,299	0	46,299
	その他	34,029	0	34,029
	小 計	508,365	13,273	521,638

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業費	予算額	現計	8,344,500 千円	担当課(室) 新型コロナ対策企画課 (内線2402) 新型コロナ対策推進課 (内線2183)
			補正	235,000 千円	
	新型コロナウイルス感染症対策事業費助成		現計	49,884,800 千円	
			補正	255,000 千円	
	新型コロナウイルスワクチン接種推進事業費助成		現計	6,857,300 千円	
			補正	55,000 千円 (債務負担行為) 56,000 千円	

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、宿泊療養施設を増設するほか、回復患者の転退院を促進し、新型コロナウイルス感染症患者受入病床を確保した医療機関への協力金の支給及び3回目のワクチン接種に係る大規模接種会場の設置を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	R3			R4
		現計	補正額	累計	(債務負担)
ホテル借上げ	宿泊療養施設を増設 ・8か所→9か所(島田市)	6,375,271	235,000	6,610,271	—
病床確保	中等症患者の在院日数が県平均以下の場合に協力金を支給 ・中等症I 7日以内、中等症II 11日以内 150千円/人 ほか	—	255,000	255,000	—
ワクチン接種	大規模接種会場の設置・運営 ・4か所→5か所(松崎町)	277,400	55,000	332,400	56,000
その他	空床補償 ほか	58,433,929	—	58,433,929	—
計		65,086,600	545,000	65,631,600	56,000

3 大規模接種会場設置スケジュール

地域	1月	2月	3月	4月	5月
東部		伊東市健康福祉センター 2/8~2/21 松崎町農村環境改善センター 2/20~2/25	下田総合庁舎 3/15~3/24	ふじさんめっせ 4月上旬~5月上旬	
中部		もくせい会館 1/31~3/31 焼津市役所 大井川庁舎 2/22~3/30			
西部				浜松総合庁舎 4月上旬~下旬 サーシティ浜松 4月下旬~5月上旬	

事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止協力促進事業費助成	予算額	現計	45,627,000 千円	担当課(室)	危機対策課 (内線 3594)
			補正	15,294,000 千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりまん延防止等重点措置が適用されることに伴い、飲食店に営業時間の短縮要請等を行うとともに、営業時間の短縮要請に応じた事業者へ協力金を支払う。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
協力金	県が営業時間の短縮要請等をする飲食店への協力金	45,627,000	15,294,000	60,921,000
その他	事務費 (相談窓口設置費ほか)			

<参考>制度概要

区分	内容			
対象区域	県内全域			
対象施設	飲食店			
要請期間	令和4年1月27日(木)から2月20日(日)まで 【25日間】			
要請内容	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店に対し、営業時間の短縮要請（朝5時から20時までの営業時間とする）及び酒類の提供停止を要請する。（協力金の額は下記①） ・ただし、「ふじのくに安全・安心認証」又は「はままつ安全・安心な飲食店認証」を取得した飲食店は、21時までの営業時間とし、酒類提供を20時までを行うことを選択可能とする。（協力金の額は下記②） 			
協力金	認証店は①又は②を選択、非認証店は①のみ			
	営業形態	対象店舗	協力金の額（店舗ごと協力日数1日当たり）	
			中小企業	大企業等
	①営業時間 20時まで (酒類提供なし)	認証店 ・ 非認証店	事業規模により 3～10万円 (1日当たりの 売上高の4割)	前年度、前々年度又は 前々々年度からの1日当 たり売上高減少額の4割 [上限：20万円]
②営業時間 21時まで (酒類提供20時 まで可)	認証店 のみ	事業規模により 2.5～7.5万円 (1日当たりの 売上高の3割)	前年度、前々年度又は 前々々年度からの1日当 たり売上高減少額の4割 [上限：20万円又は1日 当たり売上高の3割のい ずれか小さい額]	

事業名	中小企業等応援金事業費助成	予算額	現計	2,499,000千円	担当課(室)	経営支援課 (内線 2518)
			補正	407,000千円		

1 事業目的

まん延防止等重点措置に伴う、飲食店への時短要請又は外出自粛等の影響により、売上が減少した県内中小企業等の事業継続を支援するため、事業継続応援金を給付する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
事業継続 応援金 (新規)	まん延防止等重点措置の影響を受けた中小企業等への給付 ・給付対象：令和4年2月分	—	407,000	2,906,000
応援金	緊急事態措置の影響を受けた中小企業等への給付 ・給付対象：令和3年8月分、9月分	2,499,000	—	

<事業継続応援金の概要>

区分	内容
対象	次の①又は②に該当する中小法人・個人事業者 (県の飲食店への協力金の対象事業者を除く) ①飲食店への時短要請の影響を受けているもの ②外出自粛等の影響を受けているもの
要件	令和4年2月の売上が、平成31年、令和2年又は令和3年の同月と比較して20%以上30%未満減少していること
給付額	法人：10万円、個人：5万円（定額・1回限り）
申請期間	令和4年3月1日(火)から5月31日(火)まで（予定）
備考	売上減少率30%以上の事業者は、国の事業復活支援金制度の利用が可能（事業復活支援金との併給不可）

<参考>国の事業復活支援金制度の概要

区分	内容
対象	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者
要件	令和3年11月から令和4年3月のいずれかの月の売上高が、平成30年11月から令和3年3月までの間の任意の同じ月の売上高と比較して30%以上減少した事業者

事業名	学びを拡げるICT活用事業費	予算額	現計	11,115千円	担当課(室)	教育政策課 (内線3391)
			補正	5,500千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と教育活動を両立し、県内全域の児童生徒の学びの継続を支援するため、学校現場におけるオンライン学習の実施等に向けた支援体制を構築する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内 容	現 計	補正額	累 計
I C T 支 援 員 に よ る 支 援	ICT機器の導入支援 (ハード関連の支援) ・ ICT支援員の派遣	11,115	—	11,115
	オンライン学習の実施等に向けたサポートチームによる支援 (ソフト中心の支援) (新規) (県立学校、公立小中学校、市町教育委員会) ・ ICT支援員の派遣：2人×30日	—	2,310	2,310
	オンライン学習の実施等に向けた相談体制 (新規) (県立学校、公立小中学校、市町教育委員会) ・ ICT支援員による相談対応：3人×30日	—	3,190	3,190
計		11,115	5,500	16,615

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	予算額	現計	441,653 千円	担当課(室)	義務教育課 (内線 3140) 私学振興課 (内線 3528)
			補正	15,000 千円		
	現計		25,000 千円			
	補正		5,500 千円			
私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成						

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う学校の業務量増加に対応するため、教員の事務作業全般を支援するスクール・サポート・スタッフの配置を拡充する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内 容	現 計	補正額	累 計
スクール・サポート・スタッフ配置事業費 (義務教育課)	児童生徒の健康観察のとりまとめ作業、教室内の換気や消毒などの感染症対策を行うスクール・サポート・スタッフの配置 対象：公立小中学校（479校） （政令市を除く全ての小中学校） 勤務：週 20 時間→週 25 時間	441,653	15,000	456,653
私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成 (学習指導員等配置分) (私学振興課)	補習授業等を行う学習指導員、感染症対策を行うスクール・サポート・スタッフの追加配置 対象：私立小中高校及び特別支援学校 (25校→63校)	25,000	5,500	30,500